

所在地は、郡山市田村町山中学団子田177の2。学校創設は1947年4月1日。生徒数259人。守山の3つの約束①一人一人に夢を育てる②一人一人を大切にのびす③家庭や地域とともにチームで取り組む。中村隆志校長 (第3種剣道師範)

スポニチ県版
福島

情報をお寄せくださいメールアドレス:an-fukushima@sponichi.co.jp

〒960-0808
福島市大田町13-17
民報ビル1F
Tel 024(242)2017
Fax 024(242)2017
www.fukushima-sponichi.jp
〒960-0808
福島市大田町13-17
民報ビル1F
Tel 024(242)2017
Fax 024(242)2017
www.fukushima-sponichi.jp

守山

初心者軍団Vを



守山・女子団体戦エントリーと個人戦出場選手

選手名	学年	段位	個人対戦戦績(総対戦数)
小針 穂	初	初	48勝2敗(50)
山本 梨	初	初	48勝2敗(50)
西川 莉	初	初	44勝2敗(46)
金山 莉	初	初	44勝2敗(46)

※学年の●数字は主将

3人が中学から開始文武両道で躍進

校舎3階にある 戦を制した。道場で女子部員4人、男子部員2人が時間を惜しむよう稽古に取り組み。幼少から競技を始める選手が多い中、金田莉奈(2年)が、小針穂(2年)の3人は、中学入学と同時に開始したが、この初心者3人が主力となり県中地区団体戦で胸中地区団体戦を制した。しかも、個人戦の県中地区予選でも深谷が63分、西川木が70分超級で優勝、小針が48分超級、金田が44分超級とともに位で県中体出場を決めている。競技場が短いにもかかわらず、深谷由香主将、西川木梨(ともに3年)からわらず上位で県中体出場を決めた4選手。深谷は「キキアがある選手に、追い付き追い越せの気持ちが大切。学校だけでなく家でも腹筋、背筋、腕立て伏せなど、1人で10分間や

深谷&西川木 キーマン全力
〇団体戦のキーマンとして活躍する深谷と西川木。深谷は「深谷はポイントゲッターとして活躍している」と話した。西川木は「みんながムでも(ポイントをと)取ってくる。西川木は負けたくない姿勢をする粘りにある」と話した。大塚が予定されていた。

チームの合言葉は「努力、継続は力なり」、そして試合では「平常心」で戦う。団体戦では08年の準優勝が最高成績。昨年は3位だった。深谷は「練習がどんなにきついても全国出場を目指して頑張りました。最後まであきらめないで戦って絶対優勝します」と意気込みを語った。(佐久間 尚子)